優先度	重点化

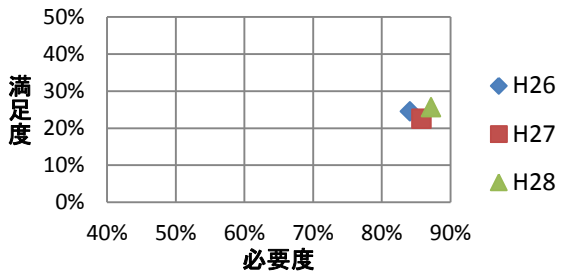
平成28年度施策評価シート

基本情報

	コード	名称	担当部署	コード	名称	連絡先
政策名等	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり		450100	教育委員会教育総務課	0595-47-1280
施策	5301	個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を推進する体制づくり	評価責任者・役職名	教育委員会　教育次長　児玉　泰清		

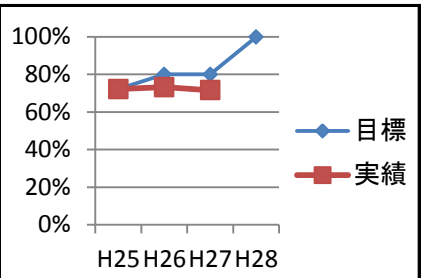
再生の視点（何を、どうする）	・「学力向上プロジェクト委員会」を開催し、改善計画を作成するとともに、各学校において「授業改善」、「安心して学べる環境づくり」に取り組みます。 ・「家庭学習の手引き」を活用し、家庭や地域とともに学力向上に向けた取り組みを進めます。 ・ 同和教育の理念や成果をもとにした人権・同和教育の充実を図る各年代に応じた学習機会を提供します。 ・ 教職員の同和教育に対する正しい認識を深め、部落差別を撤廃するための自らの責務を自覚し、同和教育に取り組む実践力を身につけるための学習機会への参加を促進します。 ・ 小中学校の連携を進め、地域とともに、発達段階に応じた組織的・系統的なキャリア教育を推進します。
施策の方向	一人ひとりが確かな人生観を持ち、心豊かで健やかに成長する教育を推進します。

市民意識調査結果



成果指標

指標名	将来の夢や目標を持っている生徒（中学3年生）の割合（%）
指標の説明	全国学力・学習状況調査(児童生徒質問紙)における「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」割合
H28目標	100



改善・取組方向

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
前年度の取組内容と残された課題	（平成25年度の取組内容と残された課題） 「学力向上プロジェクト委員会」を開催し、各学校において、「授業改善」「安心して学べる環境づくり」に取り組むことができました。 引き続き、各学校において授業改善や子どもが安心して学べる環境づくりに取り組み、子どもたちの学力を向上させていくことが必要です。	（平成26年度の取組内容と残された課題） 【特色ある学校教育推進事業】・特色ある学校教育推進事業と学力向上推進事業において、各学校の「授業改善」「安心して学べる環境づくり」を図りました。 ・「家庭学習の手引き」の内容を見直しを行い、家庭・地域に協力を求めました。 ・伊賀市が独自に実施した標準学力検査の結果によれば、児童生徒の学力状況は全国とほぼ同じでしたが、全国学力学習状況調査では、全国をやや下回る結果となりました。このため、基礎基本を徹底して身につけさせるとともに活用力を身につけさせるよう、授業改善を継続的に行う必要があります。 ・児童生徒の学力状況を分析し、学力向上に向けた適切な施策の検討を行いました。 【特別支援教育充実事業】・対象となる児童生徒が増加し、保護者の要望も多様化する中、「個別の支援計画」等適切に行い、一人ひとりのﾆｰｽﾞに応じた支援体制を充実しました。 【不登校児童生徒支援事業】・不登校児童生徒及び保護者・教育関係者との教育相談をふれあい教室で実施し、関係機関との連携により、学校復帰に向けた支援を行いました。	（平成27年度の取組内容と残された課題） 【学校（園）マニュフェスト推進事業】 ＊27年度全国学力・学習状況調査結果で、全国平均より小学校では「ほぼ同じ」、中学校では「やや下回る」結果となりました。学力・生活調査結果を分析し、学力向上に向けて取り組む必要があります。 【特別支援教育充実事業】 ＊特別に支援を必要とする児童生徒が増加傾向にあります。一人ひとりの教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を克服するため、適切な指導と必要な支援を行います。 【不登校児童生徒支援事業】 ＊不登校児度生徒が年々増加傾向にあります。教育研究センター適応指導教室と連携して、実態把握や教育相談活動の充実を図るとともに、各校では不登校を生みにくい環境づくりに努めます。さらに、いじめの問題を克服するため、学校・家庭・地域が連携した体制づくりが必要です。
改善ポイントと具体的な取組	授業改善に取り組むとともに、家庭・地域との連携、協力をよりすすめます。	【特色ある学校教育推進事業】 ＊予算計上等の見直しを行い、27年度から「学校（園）マニフェスト推進事業」として再スタートします。 ＊児童・生徒の学力、人権、キャリア教育の推進を図っていきます。	【学校（園）マニュフェスト推進事業】 ＊学力の保障、人権・同和教育の充実、キャリア教育の推進を重点事業として、具体的な数値目標を設定して「学校マニュフェスト」を作成します。学力の保障では、学校訪問により授業を多く参観し、授業づくりの課題や子どもの実態を把握し、学力向上プロジェクト委員会で解決に向けて協議し、その方策を市内各校に提言します。 【特別支援教育充実事業】 ＊持てる力を高め、生活や学習上の困難を克服するために、「教育支援計画」「教育指導計画」を立て、一人一人に応じた支援を行います。 【不登校児童生徒支援事業】 ＊不登校を生みにくい環境づくりに努めます。教育研究センター適応指導教室と連携して、実態把握や教育相談活動の充実を図ります。また、学校いじめ防止基本方針に基づき、学校・家庭・地域が連携して、いじめの問題を克服するように努めます。

（続紙）　施策　5301　個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を推進する体制づくり

（千円）

構成事務事業の重点化

No	26重点	27重点	28重点	事務事業名	事業概要	H27予算	H27決算見込	コストの方向	H28予算
01				委員会管理経費(01-10-01-01-402-01)	教育委員会に関する経費	3,847	3,802	↓	3,840
02				事務局管理経費(01-10-01-02-403-01)	教育委員会事務局に関する経費	18,516	17,404	↓	17,921
03		1	1	学校（園）マニフェスト推進事業(01-10-01-03-408-82)	児童生徒の「生きる力」の育成に向け、市内の小中学校がそれぞれに自校の課題を把握し、地域の特色を考慮した「特色ある学校づくり」に取り組む。	9,105	9,012	↓	8,789
04	3	3	3	不登校児童生徒支援事業(01-10-01-03-408-52)	不登校児童生徒に適応指導活動や、児童生徒及び保護者との教育相談活動を実施し、改善を図る。実態把握や教育相談に関わる教職員研修を実施し、不登校を生みにくい指導体制を構築する。	5,440	5,193	↑	7,763
05				英語指導助手招へい経費(01-10-01-03-408-53)	全中学校にALTを派遣し、学校教育活動への参画による英語教育及び国際理解教育の充実を図る。また、全小学校にALTを派遣し、TT(ﾁｰﾑﾃｨｰﾁﾝｸﾞ)による外国語活動を支援する。	28,198	28,116	↑	28,208
06				キャリア教育推進事業(01-10-01-03-408-54)	中学校での職場体験活動を促進するとともに、各学校段階に応じた教育課程のあり方を示す。	880	810	↓	800
07				外国人児童生徒支援事業(01-10-01-03-408-55)	日本語指導補助員や初期適応指導協力員等を派遣し、外国人児童生徒への指導充実を図る。日本語で学ぶ力の習得支援とともに、進路選択を支援するために進路ガイダンスを開催する。	12,382	12,283	↓	12,772
08	1			特色ある学校教育推進事業(01-10-01-03-408-56)	市内小中学校において、学力の向上及び人権・同和教育の充実キャリア教育の推進、特色ある学校作りを図る。平成26年度で事業を完了し、学校（園）マニフェスト推進事業に統合する。	0	0		
09				人権同和教育推進事業(01-10-01-03-408-57)	各学校（園）における、人権・同和教育の実践。 市立幼稚園、小中学校全教職員で学校人権・同和教育部会を組織し、人権・同和教育の研究及び推進を実施する。	3,655	3,610	↑	3,685
10				学力向上推進事業(01-10-01-03-408-58)	集団基準準拠検査（標準学力検査）を実施、結果の分析、伊賀市学力向上プロジェクト委員会の開催等を行う。	2,491	2,413	↓	1,326
11	2	2	2	特別支援教育充実事業(01-10-01-03-408-59)	LD、ADHD、高機能自閉症を含めた障がいのある児童生徒の個々のニーズにあった支援教育を行う。	63,368	62,014	↑	66,215
12				開かれた学校推進事業(01-10-01-03-408-60)	学校運営協議会を組織し、地域に開かれた学校づくりを推進する。全学校(園)において、学校関係者評価を実施し、学校運営の質的改善を図る。平成26年度で事業完了。	0	0		
13				生徒指導推進事業(01-10-01-03-408-61)	学級満足度調査(Q-U調査)を実施するとともに、教育相談員等と連携しながら問題行動の早期発見・早期の対応や未然防止に取り組む。	1,960	1,799	↑	2,029
14				教職員研究研修経費(01-10-01-03-409-51)	市内小中学校教職員、幼稚園教職員の指導力向上に向け、研修・研究会を実施。平成27年度は小学校教科書の全面改訂による、教科書・指導書の購入に係る経費を見込む。	31,494	30,882	↓	14,000
15				伊賀市教育研究センター管理運営経費(01-10-01-04-414-01)	教職員の研修・調査研究、教育相談などの拠点である伊賀市教育研究センターの運営及び施設の維持管理を行う。	10,912	10,587	↓	6,876
16				一般管理経費(01-10-01-03-102-01)	校外学習への職員派遣補助や学校評議員、いじめ問題相談員、学校運営協議会委員等の配置とともに県公立小中学校長会、事務研究会などの外部機関と連携し、円滑な学校運営を図る。	8,013	7,829	↓	6,726
構成事務事業　合計						200,261	195,754		180,950

中間総括

第1次再生計画期間全体を総括して	・学力向上に関する研修会、授業規律の確立、安心して学べるなかまづくり、家庭連携、学力向上プロジェクト委員会による協議等を進め、全国学力調査結果が小学校では全国と「ほぼ同じ」になりました。また「同和問題に関する教職員意識調査」の結果から、同和教育に対する正しい認識を深め、部落差別を撤廃するため自らの責務を自覚し、同和教育に取組む実践力を身につける学習の機会を多く設けました。更に、発達段階に応じた組織的・系統的なキャリア教育を推進することにより、将来の夢を持ち、自分の生き方を考えられる力を身につけるよう取組を進めました。
第2次再生計画（仮称）への課題、対応について	・学校（園）マニフェスト推進事業の充実。特に、経済的困窮家庭への学習環境整備、自尊感情の育成による学力の向上を図ります。 ・人権同和教育推進事を充実。特に、性的マイノリティーをはじめ、様々な人権課題に対する教職員研修を実施します。 ・開かれた学校推進事業を展開していきます。特に、地域の方が学校に参画した特色ある学校づくりを推進します。 ・郷土教育を推進します。特に、自然・文化・歴史・産業・人物についての教材を作成します。

優先度 継続取組

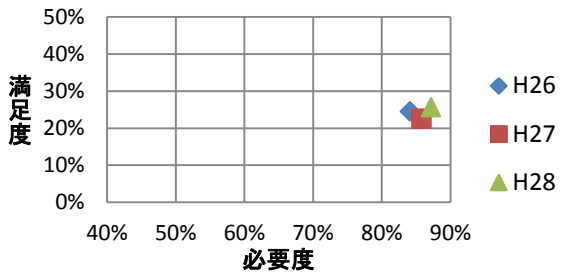
平成28年度施策評価シート

基本情報

	コード	名称	担当部署	コード	名称	連絡先
政策名等	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり		450100	教育委員会教育総務課	0595-47-1280
施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	評価責任者・役職名		教育委員会　教育次長　児玉　泰清	

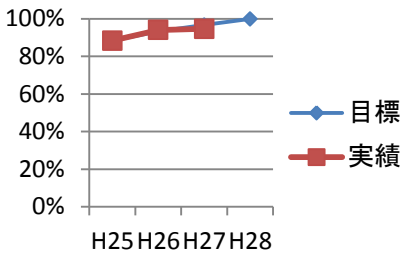
再生の視点（何を、どうする）	・学校施設の中で、耐震度の低い校舎棟及び屋内運動場について耐震補強工事等を行います。 ・良好な学習環境を確保するため、老朽化に伴う施設改修や、普通教室等への空調設備の整備を行います。
施策の方向	安心・安全で快適な学習環境を推進するため、教育環境の充実を図ります。

市民意識調査結果



成果指標

指標名	校舎及び屋内運動場の耐震化率（%）
指標の説明	耐震性が確保されている棟数の割合
H28目標	100.0



改善・取組方向

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
前年度の取組内容と残された課題	（平成25年度の取組内容と残された課題） ・　学校施設の安心･安全で快適な学習環境整備を行うため、河合小学校改築工事、大山田中学校屋内運動場、崇広中学校屋内運動場、西柘植小学校の耐震補強設計を実施しました。 ・　耐震化事業については、文部科学省からも早急な対応を求められており、計画的な耐震補強工事とあわせ非構造部材の対策を行う必要があります。	（平成26年度の取組内容と残された課題） ＊西柘植小学校校舎棟耐震補強工事、崇広中学校屋内運動場耐震補強工事の工事設計業務を行いました。 ＊耐震化事業については、文部科学省からも対応を求められており、早急な完了をめざさなければなりません。 （残施設：崇広中学校校舎1棟、緑ヶ丘中学校校舎棟2棟、河合小学校北校舎1棟） ＊小学校給食施設の老朽化、正規調理員の減少、衛生基準の遵守等の課題があり、「小学校給食のあり方検討委員会」を立ち上げ、4回開催し、検討を行いました。 ＊スクールバスの運行については、地域合意を図り、既存バス路線を有効に活用し、国の新基準により対応を行いました。	（平成27年度の取組内容と残された課題） ＊西柘植小 南校舎耐震補強工事、崇広中屋内運動場耐震補強工事、新居小 体力度測定、緑ヶ丘中 校舎棟2棟の耐震補強計画・実施設計を行いました。 ＊耐震化事業については、文部科学省からも対応を求められており、早急な完了をめざさなければなりません。（残施設：緑ヶ丘中 校舎棟2棟、阿山小 北校舎1棟）なお、崇広中 体育館の耐震化は完了しましたが施設の大規模改修を行う必要があります。 ＊小学校給食施設の老朽化、正規調理員の減少、衛生基準の遵守等の課題があり、「小学校給食のあり方検討委員会」を2回開催し、検討を行いました。 ＊スクールバスの運行は、地域合意を図り、既存バス路線を有効活用して、国の新基準による対応を行いましが、更に安全性を補完しスクールバス運行の検討を行う必要があります。
改善ポイントと具体的な取組	安心安全な学校施設の確保を図るため、耐震補強工事等を実施します。 良好な学習環境の充実を図るため、施設改修や空調設備工事等を行います。 スクールバス路線の増加に伴い、行政バス等の連携を図っていきます。	【学校施設耐震補強改修事業】 ＊西柘植小学校校舎棟耐震補強工事及び崇広中学校屋内運動場耐震補強工事業務を行い、学校施設の安心安全な環境の促進を図っていきます。 【小学校給食のあり方】 ＊早々に検討委員会としての意見を「提言」としてまとめて、小学校給食センターの整備に向けた検討を行っていきます。	【学校施設耐震補強改修事業】 ＊緑ヶ丘中学校校舎棟2棟の耐震補強工事を行い、学校施設の安心安全な環境の促進を図っていきます。 【小学校建設事業】 ＊新居、長田小学校の統合校舎新築設計業務を行い安心安全な環境整備の促進を図っていきます。 【学校施設整備事業】 ＊府中小と中瀬小の普通教室等に空調設備の整備を行い教育環境の充実を図っていきます。 【小学校給食センター建設事業】 ＊小学校給食のあり方により検討された結果に基づき、小学校給食センターの建設方法等に向けた検討、建設予定地の整備を行っていきます。

（続紙）

施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり

（千円）

構成事務事業の重点化

No	26重点	27重点	28重点	事務事業名	事業概要	H27予算	H27決算見込	コストの方向	H28予算
01				代替職員等雇用経費(01-10-01-02-403-51)	臨時給食調理員等の雇用に関する経費	64,721	62,909	↑	68,044
02				施設維持管理経費(01-10-02-01-415-03)	市内小学校の施設維持管理経費	61,447	60,453	↓	59,758
03	2	2		奨学金等支給経費(01-10-01-02-404-51)	社会に貢献する人材を育成するため、各種奨学金を支給する。	10,088	10,088	↑	12,564
04				教職員住宅維持管理経費(01-10-01-02-405-01)	教職員住宅の維持管理にかかる経費（主にH29年度までの割賦金）	13,015	12,993	↑	13,031
05				学校保健管理経費(01-10-01-03-102-02)	学校保健安全法に基づく児童・生徒の検診や教職員の健康診断を実施し、健康管理と健康増進を図る。	25,393	23,371	↓	24,209
06				教育振興一般経費(01-10-01-03-408-51)	教育活動サポーターの配置・登下校安全サポート事業の委託・自転車通学用ヘルメットの配付・「子どもSOSの家」旗及び注意喚起看板等の購入により、児童生徒の安全を確保する。	27,177	26,366	↓	26,623
07				情報化教育推進経費(01-10-01-03-413-01)	学校教育ネットワークシステムの維持管理経費	19,996	19,995	↓	18,974
08			3	施設改修事業(01-10-02-01-418-51)	府中小と中瀬小の普通教室等に空調設備を整備する。	65,025	54,072	↑	78,544
09				施設改修事業(01-10-03-01-418-51)	中学校施設の一般改修工事	7,323	2,370	↑	24,099
10	2	2		就学奨励費(01-10-02-02-637-01)	義務教育がもれなく円滑に行えるように、経済的理由により就学が困難な児童の保護者に対して学用品費及び給食費等を給付する。	36,602	36,040	↑	39,036
11	2	2		就学奨励費(01-10-03-02-637-01)	義務教育がもれなく円滑に行えるように、経済的理由により就学が困難な生徒の保護者に対して学用品費及び給食費等を給付する。	35,379	34,717	↑	38,610
12	1	1		学校施設耐震補強改修事業(01-10-02-01-418-53)	西柘植小学校南校舎の耐震補強設計業務	41,407	15,567	皆減	0
13	1	1	2	学校施設耐震補強改修事業(01-10-03-01-418-53)	崇広中屋内運動場耐震補強工事にかかる設計業務委託	229,381	201,095	皆減	0
14	3	3		スクールバス運転管理及び維持経費(01-10-02-01-415-02)	スクールバス運行に係る運転管理及び維持管理経費	101,621	101,075	↑	157,941
15	3	3		スクールバス運転管理及び維持経費(01-10-03-01-415-02)	スクールバス運行に係る運転管理及び維持管理経費	115,413	114,736	↑	135,924
16				小学校給食センター建設事業(01-10-06-02-683-01)	学校給食センターの建設にかかる事業導入調査および建設予定地の施設解体工事を実施する。	0	0	新規	141,684
17				学校管理用備品整備事業(01-10-03-01-417-01) ほか		656,697	621,446		685,889
構成事務事業 合計						1,510,685	1,397,293		1,524,930

中間総括

第1次再生計画期間全体を総括して	耐震対策については、毎年度計画的に実施でき成果が上がっています。 小学校給食施設の老朽化、正規調理員の減少、衛生基準の遵守等の課題があり、解決に向けた検討や給食センターの新設の計画も徐々に進んできました。 校区再編が進み、増えてきたスクールバスの運行については、整理を含む整備を進めて行かなければなりません。
第2次再生計画（仮称）への課題、対応について	耐震対策については、未実施施設を早急に実施して行きます。 給食センターの新設を実施して行きます。 校区再編を進めるとともに、スクールバスの運行について整理を含む整備を進めて行きます。

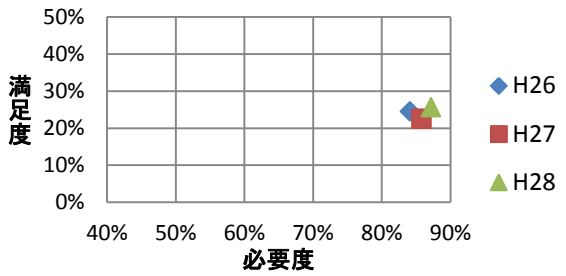
優先度 継続取組

平成28年度施策評価シート

基本情報

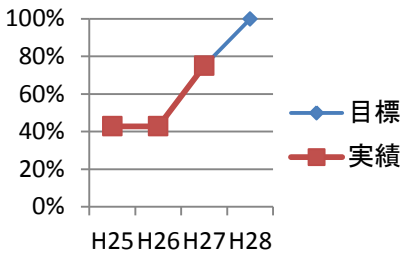
	コード	名称	担当部署	コード	名称	連絡先
政策名等	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり		450100	教育委員会教育総務課	0595-47-1280
施策	5303	適正な学校規模を推進する体制づくり	評価責任者・役職名		教育委員会　教育次長　児玉　泰清	
再生の視点（何を、どうする）	・子どもたちにとってより良い教育環境を提供するため、校区再編による学校統合を進めます。					
施策の方向	適正な学校規模を実現するため、校区再編による学校統合を関係する地域の合意と参画により進めます。					

市民意識調査結果



成果指標

指標名	複式学級編成校数（校）
指標の説明	複式学級編制がある学校数
H28目標	3



改善・取組方向

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
前年度の取組内容と残された課題	（平成25年度の取組内容と残された課題） ・　適正な学校規模と学習環境の充実を図るため、上野北部地区小学校区、上野西部地区小学校区、阿山地区小学校区の校区再編計画を推進しました。 ・　これにより、花垣小学校、花之木小学校、猪田小学校、古山小学校、三田小学校、丸柱小学校、河合小学校を廃校し、成和西小学校、成和東小学校、三訪小学校、阿山小学校の4校を開校することでまとまりました。	（平成26年度の取組内容と残された課題） ＊猪田小学校と古山小学校、花之木小学校と花垣小学校、三田小学校と丸柱小学校の内、諏訪地区の児童、河合小学校と丸柱小学校の内、丸柱・音羽地区の児童の統合の承諾を得て、開校に伴う校名、校章、校歌、通学手段等の協議を行いました。 ＊成和東小学校となる猪田小学校及び成和西小学校となる花之木小学校の施設改修に伴う工事設計業務委託を実施しました。 ＊阿山小学校となる旧河合小学校の改築工事及び、三訪小学校となる旧三田小学校の改修工事を行いました。 ＊新居小学校と長田小学校の学校統合に向けた調整を行いましたが、長田地区の理解が得られていない状況です。 ＊阿山地区小学校区の玉滝地区と鞆田地区の校区再編の協議を行いましたが、玉滝地区と鞆田地区の理解が得られていない状況です。 ＊依那古小学校、神戸小学校、比自岐小学校の校区再編の組織づくりを進めましたが、立ち上げには至っていません。	（平成27年度の取組内容と残された課題） ＊鞆田小と阿山小は、統合合意に至り、玉滝小の同時統合には至らなかった。29年4月の統合に向けた地域合意形成の支援を積極的に行う必要がある。 ＊長田小、新居小の統合に向けては、平成32年度を基調として計画的に進捗している。本年度に耐力度調査結果が判明し、具体的な改築方針が策定される予定。今後、統合を前提とした新居小の施設改修計画を進める必要がある。 ＊上野南地区（依那古・神戸・比自岐・きじが台）については、神戸小において、来年度から一時的（3年間）に複式学級が1クラス生じる。地区の意識差を考慮しつつ、慎重な進め方が求めらている。
改善ポイントと具体的な取組	・　地域の合意形成を図り地域の実情に応じた学校統合を行います。 ・　合意の図れていない地域への説明を行い校区再編の推進に取り組みます。	＊三訪小学校、成和東小学校、成和西小学校、阿山小学校の4校の校区再編に伴う開校ができ、複式学級編成の解消が図られました。 （平成27年度から小学校数：25校→22校） ＊阿山地区小学校区の内、まず鞆田地域の合意を得るために協議を行っています。 ＊新居小学校と長田小学校の統合に向けた協議を行うため、長田地区の理解が得られるよう進めていきます。 ＊依那古小学校、神戸小学校、比自岐小学校の校区再編の組織づくりの立ち上げを行っていきます。 ＊成和東小学校（猪田小学校）及び成和西小学校（花之木小学校）の施設改修工事を行います。	【校区再編事業】 ＊玉滝小と阿山小の統合を進めます。そのため、地域合意形成のための支援（積極的介入）を行うと共に、29年4月統合に向け、阿山小北校舎棟の耐震補強（27年度補正）、大規模改造事業（設計）を進めます。 ＊長田小、新居小の統合に向けた現新居小の改築に向けた諸事務、工事等を計画的に進めます。（地質調査、基本・実施設計、仮設・解体設計、特別教室棟仮設工事） ＊上野南地区の小学校については、地区の意識差を考慮しつつ、財政負担も考慮して慎重に取組みを進めます。

（続紙）

施策	5303	適正な学校規模を推進する体制づくり

（千円）

構成事務事業の重点化

No	26重点	27重点	28重点	事務事業名	事業概要	H27予算	H27決算見込	コストの方向	H28予算
01	3			猪田小学校大規模改造事業(01-10-02-01-418-58)	27年4月に成和東小学校の統合校となる、旧猪田小学校校舎棟等の大規模改修設計業務を行う。	0	0		
02	2			三田小学校施設改修事業(01-10-02-01-418-60)	27年4月に三諏訪小学校の統合校となる、旧三田小学校校舎棟等の施設の改修を行なう。	0	0		
03	1			河合小学校建設事業(01-10-02-03-420-57)	現河合小学校南校舎の耐震度及びコンクリート強度が不足していたため、改築を行う。また、阿山小学校統合校舎としてH27年4月に開校する。	0	0		
04				花之木小学校施設改修事業(01-10-02-01-418-61)	27年4月に成和西小学校の統合校となる、旧花之木小学校校舎棟等の改修工事を行う。	0	0		
05		1		成和東小学校大規模改造事業(01-10-02-01-418-62)	（平成27年度補正予算）	191,159	190,902	皆減	0
06		2		成和西小学校施設改修事業(01-10-02-01-418-63)	（平成27年度補正予算）	53,848	53,698	皆減	0
07			1	新居小学校建設事業(01-10-02-03-420-58)	長田小・新居小の統合を進めるため、老朽化著しい新居小校舎棟の改築等を行う。28年度は、設計、特別教室棟仮説工事等を予定。	0	0	新規	89,504
				構成事務事業　合計		245,007	244,600		89,504

中間総括

第1次再生計画期間全体を総括して	校区再編計画に基づき、地域や保護者、学校関係者の意見を取り入れながら年度を追って進め、校区再編による学校統合により、複式学級編制がある学校数の減少と学習環境の改善を図りました。
第2次再生計画（仮称）への課題、対応について	上野南地区小学校区（依那古小学校・比自岐小学校・神戸小学校）、阿山小学校・玉滝小学校の統合の話し合いを進め、複式学級編制の解消と学習環境の改善を進める必要があります。